

## 編入学試験問題（小論文）

### <注意事項>

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開かないでください。
2. この問題冊子は2ページで、解答用紙（B4版）は2枚からなっています。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等により、交換を必要とする場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
3. 解答は解答用紙に横書きとします。解答用紙の指定欄に受験番号を記入してください。
4. 下書き用紙は（B4版）1枚です。両面が使用可能です。
5. 試験終了後、解答用紙2枚を提出し、問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってください。



問題 1

インクルーシブ教育における通常学級・特別支援学級・通級指導教室・特別支援学校に関する相互の役割や連携のあり方や課題について、以下のキーワードから3つ以上を用いて600字以上800字以内であなたの考えを論述しなさい。 (125点)

<キーワード> 小学校、中学校、高校、合理的配慮、巡回指導、医療機関、福祉機関

問題 2

漢字やひらがな・カタカナを書くことや読むことにつまずいている子どもに適切な指導を行うために、どのような実態把握が必要かについて、以下のキーワードをすべて使って 600 字から 800 字で論述しなさい。 (125 点)

<キーワード> 発達段階、視覚的認知能力、実態把握、保護者、二次障害